

簡易水洗便器 電磁バルブ式・洗浄ガン付

F8-DG



お客様用

取扱説明書

このたびは、当社簡易水洗便器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
この便器は、汲み取り式便槽と組み合わせて水洗化できる簡易水洗便器です。

- ご使用前に、この説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 本書は、必要なときにすぐに取り出せるところに大切に保管してください。また、紛失された場合は、当社までご請求ください。
- 転居時に残される場合は、本書を次の入居の方に必ずお渡しください。

目次

	ページ		ページ
安全にお使いいただくために	1	凍結のおそれのあるとき	9
各部の名称とその役目	3	長期間使用しないとき	9
ご使用方法	4	仕様	10
お手入れのしかた	5	消耗部品の取り替え、修理	10
故障・異常の見分け方と処置方法	7	便槽についての注意事項	10
部品の点検、交換のしかた	8	アフターサービスと保証	11

安全にお使いいただくために

お客様に事故のないよう安全にお使いいただくための注意事項をあげております。

ご使用前に、よくお読みのうえ正しくお使いください。

この説明書は、以下のように注意事項を区分して各々意味があります。

用語および記号の説明

！警告 守らないと、火災や重傷を負うことがあります。

！注意 守らないと、ケガをしたり、家財に損害を与えることがあります。

 「してはいけません」
(一般的な禁止記号)

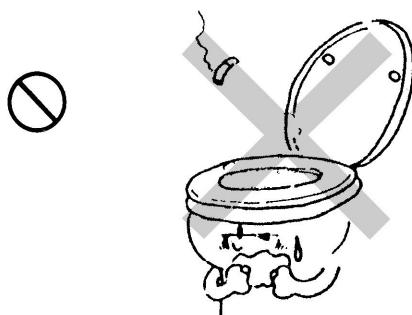
 「指示通りにしなさい」
(一般的な行動指示記号)

 「風呂、シャワーなどの水場で使用してはいけません」

！警告

便器の中にタバコの吸ガラを捨てないでください。

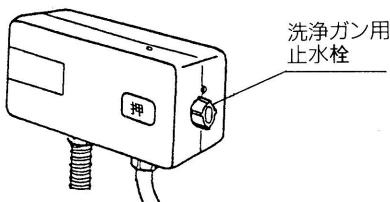
火災や漏水の原因、便器の破損やゴム、プラスチックの変形の原因となります。



！注意

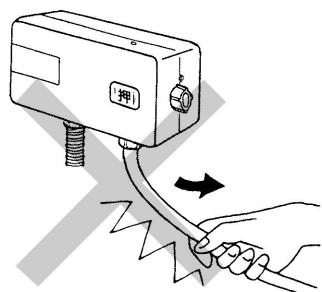
洗浄ガン使用後は、必ず元栓（洗浄ガン用止水栓）を閉めてください。

洗浄ガンが破損したり、漏水した場合、家財を濡らす原因となります。



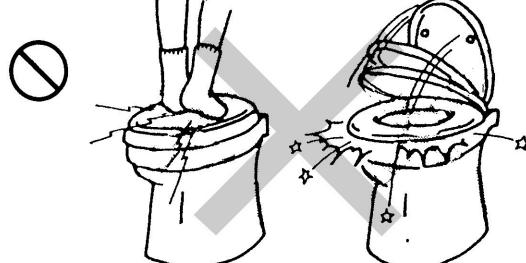
洗浄ガンのホースを無理に引っぱったり、ねじったり、曲げたり、傷つけたりしないでください。

漏水して家財を漏らす原因となります。



便フタや便座を背もたれや踏台として使ったり、衝撃を加えるような開閉はしないでください。

便フタや便座が割れてケガの原因となります。



掃除には、中性洗剤以外使用しないでください。

トイレ用または食器用の中性洗剤を使用してください。次の様な洗剤、薬品はプラスチック・ゴム部品が変形・変質して便器や便槽の故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

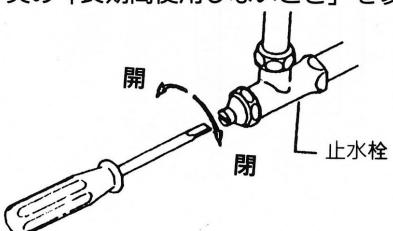
- ・酸性、アルカリ性の洗浄剤、漂白剤
- ・塩酸、クレンザー、ベンジン、シンナー類
- ・ウジ殺し、殺虫剤
- ・その他薬品



⚠ 注意

長期間使用しないときは、止水栓を閉めて、水抜きをしてください。

漏水したとき、家財を濡らす原因となります。
詳しくは、9頁の「長期間使用しないとき」を参照してください。



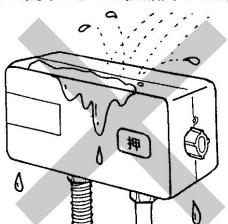
凍結の恐れがあるときは、室内暖房を考慮してください。

凍結による破損で漏水し、家財を濡らす原因となります。
詳しくは、9頁の「凍結のおそれのあるとき」を参照してください。



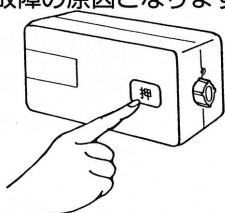
このようなこともご注意ください。

電磁バルブに水をかけないでください。
浴室内の水のかかる所や表面に水滴が生じるような湿気の多い場所では使用しないでください。
電磁バルブが故障します。
また、乾電池が水に濡れると液漏れの原因になります。



電磁バルブの押しボタンは、軽く押して操作してください。

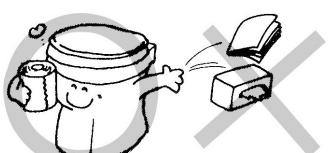
無理に強く押すと、故障の原因となります。



また、押しボタン操作後、洗浄水が止まるのを確認してから便器を離れてください。

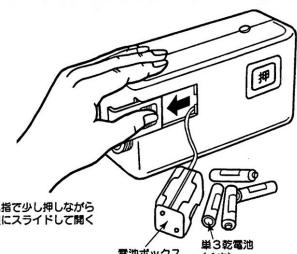
紙は、必ず市販のトイレットペーパーを使用してください。

ティッシュペーパーや固い紙（新聞紙、雑誌等）等は水に溶けにくいため、排水管が詰まる原因となりますので使用しないでください。また、生理用品等も便器へ捨てないでください。



長年使用して水が出なくなったら、電磁バルブのアルカリ乾電池を交換してください。

電磁バルブは、アルカリ乾電池で作動します。乾電池が消耗したら水が出なくなりますので8頁を参照して交換してください。



簡易水洗便器は、汲み取り式です。便槽の容量をお確かめの上、汲み取ってください。

使用している便槽の容量と通常の汲み取り量をお確かめの上、正月やお盆など来客が多く使用量が多かったときは、便槽が一杯になっていないかを点検し、早めに汲み取ってください。

汲み取り業者は、役場等にお問い合わせください。



この便器には、使用水道圧があります。

使用水道圧範囲：1.5～7.0kgf / cm²

水道圧0.4～1.5kgf / cm²でも使用できますが、便器の洗浄力が多少弱くなります。特に家庭用ポンプを使用されていて、ポンプから便器までの距離が遠かったり、他の蛇口を開いたりした場合に水道圧が低くなります。

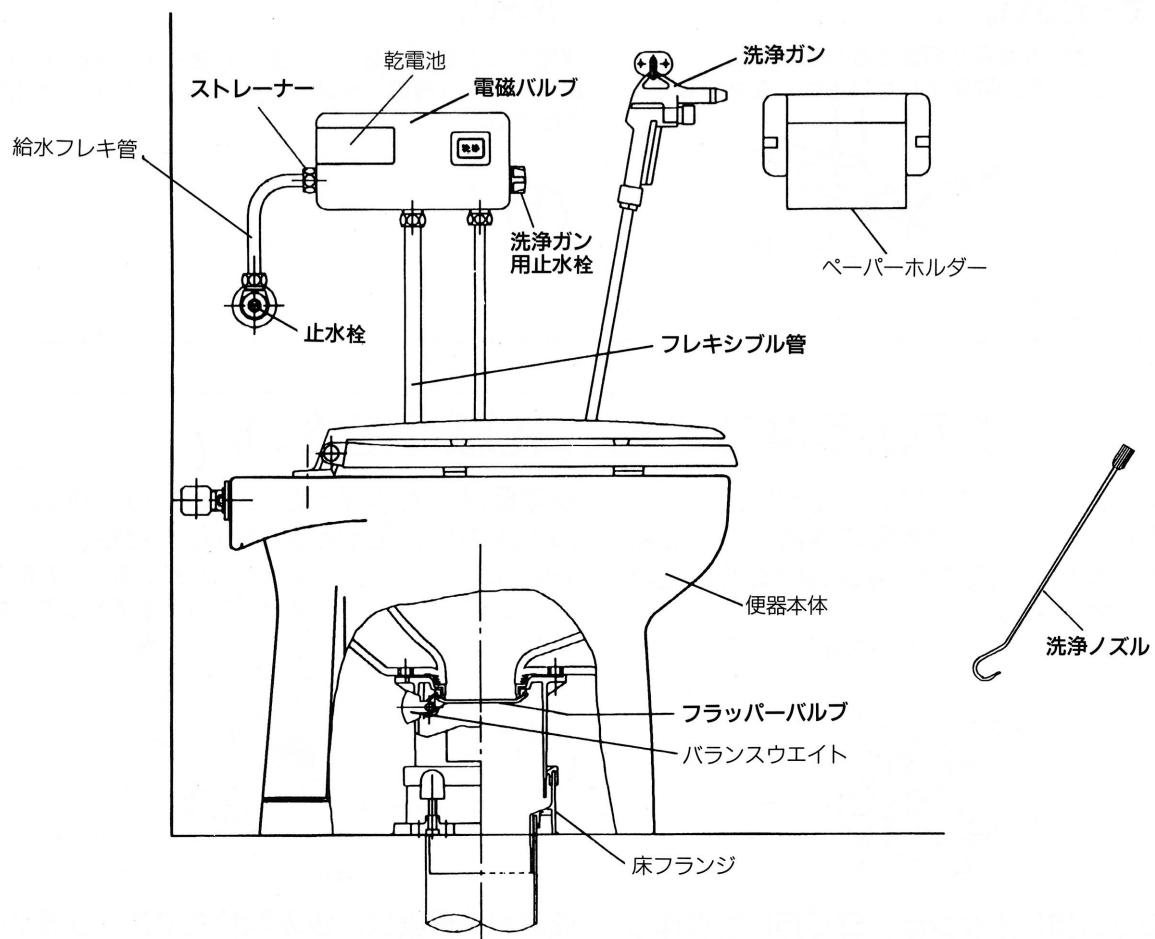
そのときは、洗浄ガンを使用してください。また、水道圧7.0kgf / cm²以上では器具の破損や故障の原因となります。

幼児、老人、身体のご不自由な方が使用するときは、周りの方が常に注意をしてあけてください。

便器の中に熱湯をかけないでください。

プラスチックやゴムが変形して故障の原因となります。

各部の名称とその役目



フラッパーバルブ	汚物の排出弁と便槽からの臭気を遮断する役目をします。 フラッパーバルブは、オモリのバランスで開閉します。	洗浄ガン用止水栓	洗浄ガンの元栓の役目をします。 時計回り：閉、反時計回り：開 洗浄ガン使用後は必ず閉めてください。
電磁バルブ	押しボタンを押すと、電磁弁が開いて洗浄水が流す役目をします。 また、これは基板を内蔵していて乾電池で作動します。	止水栓	便器の元栓の役目と水勢を調整する役目をします。 水を止めるときは、この止水栓を閉めてください。
洗浄ガン	洗浄水だけでは流れにくい汚物やトイレットペーパーをこれで洗い流す役目と掃除の時、洗浄ノズルを取り付けて使用する役目をします。	乾電池	基板で制御して電磁弁を作動させる役目をします。 単3アルカリ乾電池×4本を使用しています。
洗浄ノズル	洗浄ガンの先端に取り付けてフラッパーバルブの裏等を掃除をする役目をします。	フレキシブル管	電磁バルブから出た水はここを通って便器に流れます。
ストレーナー	水道管内のゴミや砂を取り除いて電磁バルブに水を送る役目をします。		

ご使用方法

1 ご使用前に

便器を取り付けて最初にご使用されるときは、「止水栓が開いている」ことを確認してください。

（×）必要以上に水を使わないでください。

便器から排出された洗浄水や汚水は、便槽に溜まります。必要以上に洗浄水を使ったり、便器から雑排水等を捨てるとその分汲み取り料が増えますので、ご注意ください。

2 便器の使い方

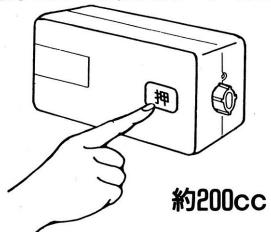
■大便・女子小便の場合

①便フタを上げ、便座に座って使用してください。



②使用後、電磁バルブの押しボタンを軽く押してください。洗浄水が流れています。

洗浄水だけでは汚物やトイレットペーパーが流れないとときは、洗浄ガンを使用してください。



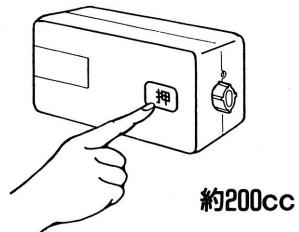
■男子小便の場合

■男子小便の場合

①便フタ・便座を両方共上げて使用してください。



②使用後、電磁バルブの押しボタンを軽く押してください。洗浄水が流れています。



3 洗浄ガンの使い方

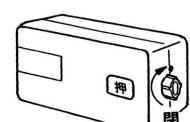
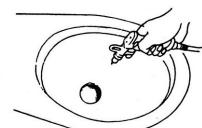
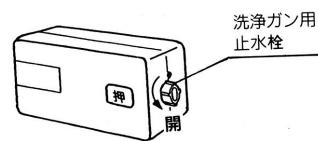
①洗浄ガン用止水栓を反時計回りに回して開いてください。

②洗浄ガンを持ってください。

③洗浄面をめがけ、押しボタンを押して洗浄してください。

④洗浄ガン使用後は、必ず洗浄ガン用止水栓を閉めてください。

⑤洗浄ガンを一度空打ちして水を抜いた後、元に戻してください。



4 ご使用後に

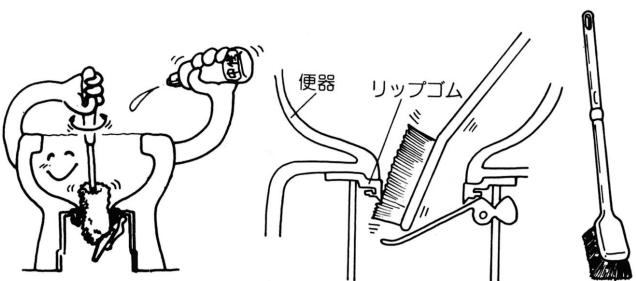
△注意 押しボタン操作後、洗浄水が止まるのを確認してから便器を離れてください。

（！）暖房便座や温水洗浄便座付の場合は、それぞれに付いている説明書をよく読んでご使用ください。

お手入れのしかた

1 フラッパーバルブのお手入れ

特に、フラッパーバルブの弁とゴム部分は、汚物が付着しやすいため、市販のトイレ用ブラシ（ナイロン製毛ブラシ）で、1週間に1～2回程度は掃除をしてください。



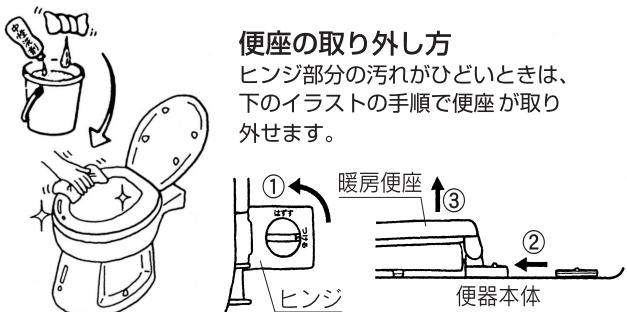
2 便器のお手入れ

中性洗剤を使ってスポンジか柔かい布で掃除してください。



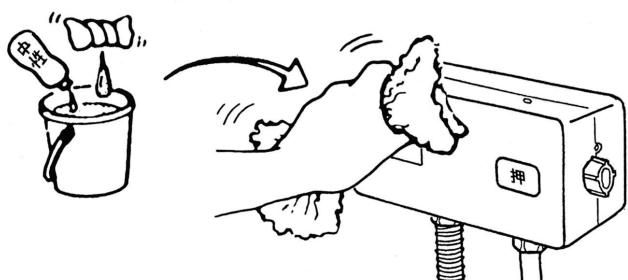
3 便座のお手入れ

柔かい布で水拭きしてください。
汚れのひどいときは、100倍程度に薄めた中性洗剤を柔らかい布につけ、固く絞ってから拭いてください。
その後必ず固く絞った柔らかい布で水拭きして洗剤を拭き取ってください。



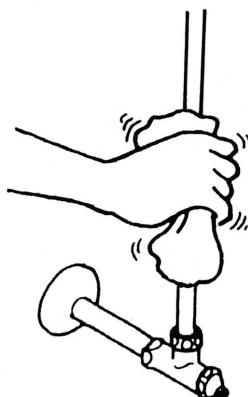
4 電磁バルブのお手入れ

柔かい布で水拭きしてください。
汚れのひどいときは、柔らかい布を100倍程度に薄めた中性洗剤につけ、固く絞ってから拭いてください。その後必ず固く絞った柔らかい布で水拭きして洗剤を拭き取ってください。



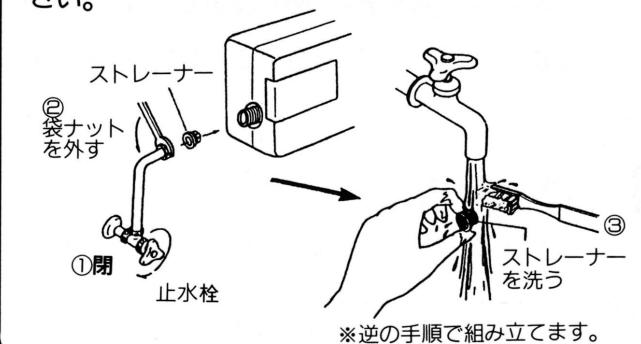
5 金具のお手入れ

金具はステンレスやメッキをしていますが、放っておくとサビが生じます。柔かい布で拭いてください。



6 ストレーナーの掃除

電磁バルブにゴミや異物が入らないように、給水口にストレーナーを付けています。
電磁バルブの押しボタンを押しても洗浄水の出が悪いときは、次の要領でストレーナーを掃除してください。

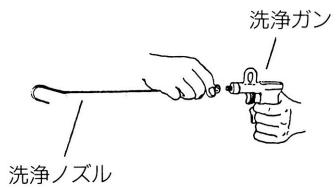


お手入れのしかた

7 洗浄ガン、洗浄ノズルでのお手入れ

フラッパーの裏面や回転部分に汚物が付着すると、フラッパーのバランスが悪くなり、フラッパーの開き放しや開かなくなる原因となります。洗浄ガンと洗浄ノズルを使って週に1～2回程度掃除してください。

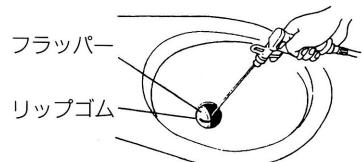
- ①洗浄ノズルを洗浄ガンの先端にねじ込んでください。



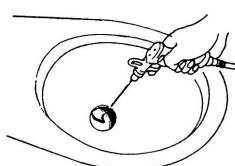
- ②洗浄ガン用止水栓を反時計回りに回して開いてください。



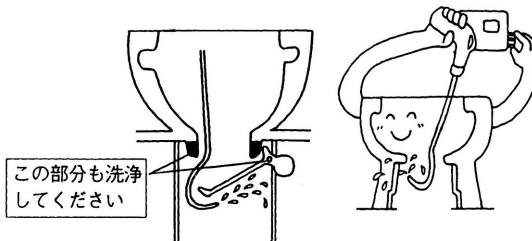
- ③洗浄ノズルの先端でフラッパーを半分程度開いてください。



- ④フラッパーの裏面や根元、リップゴムの裏をきれいに洗浄してください。



- ⑤掃除が終ったら、洗浄ガン用止水栓を閉めてから洗浄ノズルを外し、洗浄ガンを一度空打ちして水を抜いて元に戻してください。



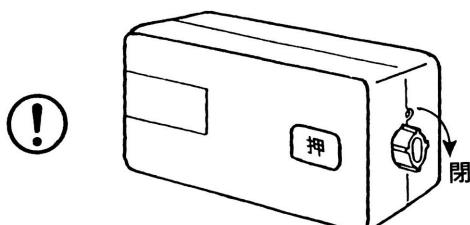
(注意)

洗浄ガンのボタンを押すとノズルの先端から水が出来ますので、水がかからないように注意してください。

!**注意**

洗浄ガン使用後は、必ず元栓(洗浄ガン用止水栓)を閉めてください。

洗浄ガンが破損したり、漏水した場合、家財を濡らす原因となります。



故障・異常の見分け方と処置方法

まず、故障・異常に気付いたらすぐに止水栓を閉めてください。

現象	原因	処置方法
便器に水が出ない。	断水している。	近くの蛇口の水を確認してください。
	止水栓が閉まっている。	止水栓を開いてください。(8頁参照)
	ストレーナーが目詰まりしている。	ストレーナーを掃除してください。(5頁参照)
	乾電池が切れている。	単3アルカリ乾電池を交換してください。(8頁参照)
	電磁バルブ内の配線が接続されていない。	配線を接続してください。(8頁参照)
便器への水が止まらない。	乾電池が+/-逆向きに付いている。	①すぐに、止水栓を閉めてください。 ②8頁を参照して正しく乾電池を取り付けてください。
床に水漏れしている。	小便が飛び散っている。	床を乾いた雑巾等で拭き取り、小便かどうかを確認してください。
フッパーバルブを開いても汚物を排出しない。	便槽が一杯になっている。	便槽のマンホールをあけて確認し、汲取り業者に依頼してください。
	便器と便槽の間の配管詰まり。	市販のパイプクリーナーやトイレ洗浄機等で詰まりを取り除くか、お買い上げ店又は専門業者に連絡してください。
フッパーが開き放しになっている。	フッパーの裏面や回転部分に汚物が付着している。	洗浄ガンと洗浄ノズルで掃除をしてください。(6頁参照)
	風量の大きい排気扇(臭突ファン)を取り付けている。	排気扇の電源プラグをコンセントから抜いて使用しないか、または、排気扇を風量70m ³ /h以下(当社排気扇)のものに取り替えてください。
フッパーが開かない。	フッパーの裏面や回転部分に汚物が付着している。	洗浄ガンと洗浄ノズルで掃除をしてください。(6頁参照)
洗浄した後に大きな音がする。	ウォーターハンマー	便器の洗浄に影響のない程度に止水栓を絞ってください。 ①まず、止水栓を完全に閉めてください。 ②次に、止水栓を1/4回転づつ開いては電磁バルブの押しボタンを押し、便器の洗浄を確認しながら調整してください。 または、別途ウォーターハンマー防止器(品番:APH-23)をご利用ください。

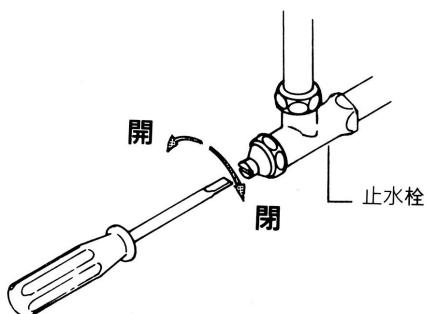
○上記処置で直らない場合は、**止水栓を閉めたまま**にしてお買い上げ店または当社アフターサービスまでご連絡ください。アフターサービスに修理を依頼される場合は、11頁をお読みください。

○処置や修理が終わるまでの間は、**止水栓を閉めたまま**にして、ご使用をひかえてください。
やむを得ず使用する場合の水は、バケツ等で便器に直接流してください。

部品の点検、交換のしかた

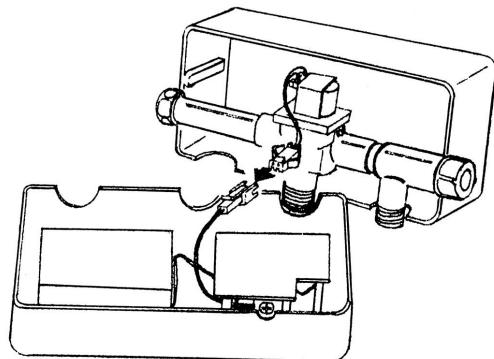
止水栓の開閉方法

時計回り……………閉
反時計回り……………開



電磁バルブ内の配線の接続

電磁バルブ内の基板と電磁弁の配線を接続します。
接続しないと、押しボタンを押しても水が出ません。



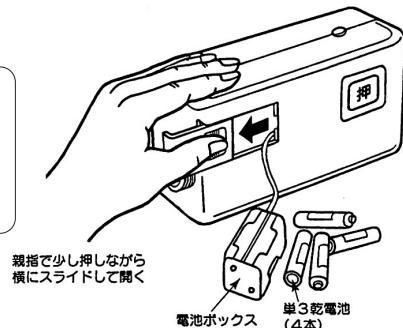
乾電池の交換

付属の単3アルカリ乾電池×4本をセットしていますので、確認してください。

- ①左にスライドして電池フタを開けてください。
- ②電池ボックスを手前に引き出してください。
- ③単3アルカリ乾電池が4本とも(+)(-)が間違っていないかを確認してください。

(注意)

- ・新しい乾電池と使用済乾電池や使いかけ乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ・乾電池の(+)(-)を確認して正しく入れてください。間違えて逆に入れると、乾電池が液漏れしたり、はれつする恐れがあります。
- また、便器への水が出放しになることがあります。



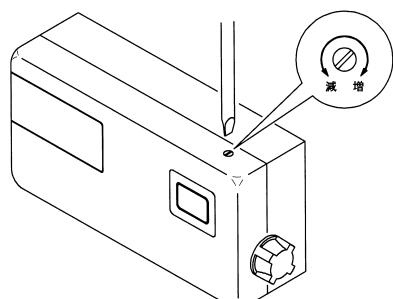
洗浄水量の調節

電磁バルブの水量は200cc/回にしていますが、設置場所の水道圧で洗浄水量が変わりますので、水量の多いときや少ないときは調節してください。

時計回り：増
反時計回り：減

(注意)

- ドライバーで強く押したり、回し過ぎると調節ねじが破損しますので、軽く回してください。



△ 注意 上記の部品交換以外の修理、分解、改造は、修理技術者以外絶対に行わないでください。

凍結のおそれのあるとき

⚠ 注意 トイレ内が0℃以下になると、水が凍結して器具が破損する恐れがあります。
次のの中から適切な処置を選んで実施してください。

1 室内暖房

トイレ室内を暖房してください。

2 電磁バルブの水抜き

電磁バルブの水抜きを次の手順で行ってください。

- ①止水栓を閉めてください。
- ②電磁バルブの押しボタンを2～3回押して水抜きしてください。
- ③洗浄ガンのボタンを2～3回押して水抜きしてください。

3 凍結防止ヒーターの利用

給水管等は、市販の水道凍結防止ヒーター(テープヒーター)を巻きつけてご使用ください。

☆凍結した場合

まず、トイレ室内を暖めてください。

- 便器が凍結した場合………40℃程度のぬるま湯を注ぎ、徐々に解凍してください。
熱湯を注いで急激に暖めると陶器が破損したり、プラスチックが破損、
変形しますので、ご注意ください。
- 電磁バルブが凍結した場合……トイレ室内を暖めて解凍してください。
- 洗浄ガンが凍結した場合……お湯に浸した雑巾等をあてて解凍してください。
- 給水管が凍結した場合………お湯に浸した雑巾等をあてて解凍してください。

長期間使用しないとき

⚠ 注意 旅行など長期間不在のときや長期間使用しないときは、次のことを行ってください。
行わないと、不在中に漏水等が起こった場合、水浸しになり家財を濡らす原因となります。

- ①止水栓を閉めてください。(8頁参照)
- ②電磁バルブの押しボタンを押して水抜きをしてください。
- ③洗浄ガンのボタンを押して水抜きをしてください。
- ④洗浄ガン用止水栓を閉めてください。

再び使用する場合

- ①止水栓を開いてください。(8頁参照)



暖房便座、温水洗浄便座、凍結防止ヒーター等の電気製品をご使用の場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

仕様

外観寸法	幅：355ミリ 奥行：520ミリ 高さ：425ミリ
重量	約24kg
材質	便器本体：陶器 便座：ABS樹脂 電磁バルブ：ABS樹脂、青銅鋳物、他
洗浄水量	約200CC～300CC
水量調整	水量調整ねじ付 0.5～5秒タイマー調整
使用水道圧	1.5～7.0kgf/cm ²
電源	単3アルカリ乾電池×4本

消耗部品の取り替え、修理

長年のご使用やお手入れが不充分な場合、部品の取り替え、修理が必要となります。

単3アルカリ乾電池×4本 …… 乾電池は1年を目安に交換してください。（8頁参照）

※保証期間経過後、および注意事項をお守りいただけなかった場合の修理は有料となります。

■部品の保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後6年です。
最低保有期間経過後については、当社までご相談ください。

便槽についての注意事項

！警告	マンホールのフタは、必ず閉めてください。 また、ロック機構のあるものは、必ずロックをしてください。 転落事故の原因となります。また、お子様にさわらせないでください。
！注意	通常の埋設工事を行った便槽の上には、車などの重量物をのせないでください。 車などがある場合は、特殊工事が必要となりますので専門の工事業者にご相談ください。 便槽に圧力がかかり破損したり、マンホールが割れて転落事故の原因となります。

アフターサービスと保証

修理を依頼される前に、「故障・異常の見分け方と処置方法」を見て、もう一度ご確認ください。それでも不具合な場合は、お買い上げ店または、下記のアフターサービスまでご連絡ください。早速サービスマン、サービス店から処置致します。

◆アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

- ①商品名……… F8-DG
- ②現 象………できるだけ詳しく
- ③据付年月
- ④住所(道順)、氏名、電話番号

◆アフターサービス連絡先

福岡(ダイワ化成サービス) ☎(0120) 323-929
TEL(092) 921-7770

■保証について

- この商品は、保証書付です。
保証書の記載内容の通り故障について修理致しますので、詳しくは、保証書をご覧ください。
また、保証書に「お客様名、お取扱店名、据付日」を記入し、大切に保存してください。
- 保証期間経過後の修理についても、気軽にご相談ください。

品質保証書	
品 名	簡易水洗便器
保証期間	据付より 3 年間
お客様	お名前 ご住所
取 扱 店	据付日 年 月 日 住所・氏名 TEL ()

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(1)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
(2)お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
(3)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変公害や異常電圧および給水の供給事情による故障および損傷ならびに自然損耗。
(4)一般家庭用以外（たとえば苛酷に使用される車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
(5)本書のご提示がない場合。
(6)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えた場合。
(7)故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。
(8)中性洗剤以外の薬品を使用した場合。
2. 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
• この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの取扱店または弊社までお問い合わせください。



Daiwa Kasei
ダイワ化成株式会社

本社営業部 福岡市中央区白金 1-13-1
〒810-0012 TEL 092(521)1800